

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○8月31日～

安倍総理辞任のニュースで瞬間的に株価も大きく下げました。

次期総理が誰になるかわかりませんが金融政策を変更するというようなリスクはないと海外勢も判断しているのか今のところ日本株の下落は限定的です。

そして、米国ではFRBがここに来て物価安定よりも雇用を重視するというので、インフレ目標を一時的に超えても緩和的な政策を続ける可能性が出てきたためNYダウはコロナショック前の高値まで800ドル程度と射程距離に入ってきました。

日米の株価を巡るプラスとマイナス要因の綱引きでどう動くか微妙なところですが3月下旬から一本調子に上がり続けた株価の調整が秋に来るリスクは高まっています。

<ドル/円>

ドル/円は105円台まで下落してきました。

前回安値の105.1円を割り込むと104円が視野に入ってきます。

<気になるクロス円>

クロス円は株価の動きに連動しやすいので、株が下げてきたら安値更新に注意したいです。特に、ポンドはコロナショックの前後で日経平均のチャートとそっくりな動きが続いています。ユーロや豪ドルも堅調な動きが続いていましたが流れに変化が出るかに注目。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では7月鉱工業生産などがあります。

米国では8月ISM製造業景況指数、8月ADP雇用統計、7月製造業新規受注、米地区連銀経済報告（ページブック）、7月貿易収支、前週分新規失業保険申請件数、8月ISM非製造業景況指数、8月雇用統計などが発表されます。

欧州ではユーロ圏とドイツで8月消費者物価指数、ユーロ圏で小売売上高、ドイツで7月製造業新規受注などがあります。

ほかには、オーストラリアで政策金利、4-6月期GDPの発表などがあります。